

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年3月8日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高松市	代表者名	大西 秀人
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	087-861-4501
担当者役職	館長	担当者氏名	猪原良輔
住所	760-8571 香川県高松市番町一丁目		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	当方が準備していた検討資料に対して、庁内検討会議や市民への説明を上手く進めて行くためのアドバイスや、高松市全体のICTの取組との関連付けの重要性について御教示いただき、今後の検討に大変参考になりました。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年3月5日	13時30分	15時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	高松市中央図書館 (オンライン)		最寄駅	JR高松駅
	所在地	高松市昭和町一丁目2番20号		最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	図書館職員	9 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	1. インターネット時代の図書館のデジタル化、ICT化について 2. これからの図書館に求められるサービスの改革について 3. 上記1、2を踏まえた運営体制について	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	情報化の進展や本市図書館の現状を踏まえ、また、図書館の本来の機能・役割に照らして、本市図書館が抱える問題点を洗い出し、資料の収集や保存、サービスの提供、運営体制等について、改善・改革の方向性を定めていく。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	高松市の場合、行政のデジタル化やスマートシティ、スーパーシティの取組に力を入れているので、図書館のICT化は、そうした市全体の根幹的な取組と関わるようにしていくことが望ましい。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	庁内の情報政策部門とも連携して図書館のICT化を進めていけるよう、検討内容を見直すようにしたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	高松市図書館の在り方について方向性を定めるとともに、戦略的な取組・事業を打ち出せるように検討を進めていきたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

